

24Hシートについて学びたい!

多職種との情報共有がうまくいかない…

入居者の暮らしに合わせた健康管理とは?

看護職のための 平成30年 ユニットケア研修

高齢者施設における入居者の暮らしを支える看護のあり方を考えよう



日程
&
会場

東京 平成30年 7月26日(木)・27日(金)
TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール7B

大阪 平成30年10月11日(木)・12日(金)
TKPガーデンシティPUREMIUM心斎橋 バンケット7A

定員 90名 受講料 21,600円(税込)

受講対象者 高齢者施設に所属する看護職員
(ユニット型施設に所属する看護職員を優先する)

事例を通じた学び

- ✓ **理解**
「ユニットケアの理解と知識」
- ✓ **使命**
「看護の視点と看護職の役割」
- ✓ **共有**
「看護職としての情報共有のあり方」

カリキュラム

<1日目>

- 10:30~10:40 オリエンテーション
- 10:40~12:10 ■講義「ユニットケアの理念・
具体的なケアの在り方を理解する」
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~15:40 ■講義「高齢者の豊かな暮らしの継続を
サポートする看護職としての役割」
- 15:40~15:50 休憩
- 15:50~18:00 ■講義・演習「ユニットケアの実践
～個別の事例から～」
■講義・演習「高齢者の暮らしの継続を可能にする
看護職員としての役割の理解と体制を考える」
～各施設での問題や課題を共有し、
ネットワークを形成しよう～①
- 18:20~20:00 情報交換会

<2日目>

- 9:30~12:00 ■講義・演習「高齢者の暮らしの継続を可能にする
看護職員としての役割の理解と体制を考える」
～各施設での問題や課題を共有し、
ネットワークを形成しよう～②
- 12:00~13:00 昼食・休憩
- 13:00~16:00 ■講義「高齢者の心身の状態を理解し、ユニット型
施設における看護の視点と看護職の役割を
具体的な事例を通して考える」

お申込みは
こちらから

先着順!

日本ユニットケア推進センター

検索



一般社団法人

日本ユニットケア推進センター

高齢者施設での「食」の視点とは？

栄養アセスメントについて学びたい！

一人ひとりに合わせた食事の提供とは？

食に携わる 職員のための 平成30年 ユニットケア研修

多職種連携で…入居者の暮らしの視点で「食」について考える



日程
&
会場

東京 平成30年 7月24日(火)・25日(水)
TKP市ヶ谷カンファレンスセンター ホール7B

大阪 平成30年10月 9日(火)・10日(水)
TKPガーデンシティPUREMIUM心斎橋 バンケット7A

定員 90名 **受講料** 21,600円(税込)

受講対象者 高齢者施設に所属する
食に携わる職員
(主に管理栄養士、栄養士、調理員)

事例を通じた学び

01. ユニットケアの理解と知識
02. 栄養士の役割とケアの視点
03. 専門性を活かした豊かな食生活
04. 栄養職としての情報共有のあり方

▶▶▶ カリキュラム ◀◀◀

<1日目>

- 10:30~10:40 オリエンテーション
- 10:40~12:10 ■講義「ユニットケアの理念・具体的なケアの在り方を理解する」
- 12:10~13:10 昼食・休憩
- 13:10~14:10 ■講義・演習「ユニットケアの実践～個別の事例から～」
- 14:10~14:20 休憩
- 14:20~18:00 ■講義・演習「食の専門家としての役割の理解と働き方を会得する」
～各施設での問題や課題を共有し、ネットワークを形成しよう～
- 18:20~20:00 情報交換会

<2日目>

- 9:30~12:30 ■講義・演習「食の専門家として入居者が人生の最後までおいしく食事を味わうことのできるための、施設での働きかけと役割の理解」
～各施設での問題や課題を共有し、ネットワークを形成しよう～
- 12:30~13:30 昼食・休憩
- 13:30~16:00 ■講義「入居者の症状にあわせた『食』を考える・高齢期にみられる身体的・精神的特徴」

お申込みは
こちらから

先着順!

日本ユニットケア推進センター

検索



一般社団法人

日本ユニットケア推進センター